

平成23年度後志総合振興局管内訪日外国人宿泊客数調査の概要

1 調査基本事項

(1) 調査内容

後志管内全20市町村の調査結果を基に市町村毎の宿泊施設等における宿泊外国人を集計。

(2) 調査対象期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(3) 調査項目

①国別宿泊客実人数 ②国別宿泊客延人数

参 考～宿泊施設等とは、旅館業法第2条の規定による次の施設及び船舶。

- ①ホ テ ル～シティホテル、リゾートホテル など
 - ②旅 館～旅館、公営宿泊施設 など
 - ③簡易宿所～ペンション、民宿 など
 - ④そ の 他～船舶（観光目的で入国した者が宿泊した場合のみ）
- ※上記の内、カプセルホテル、同伴ホテル等は除く。

2 調査結果概要

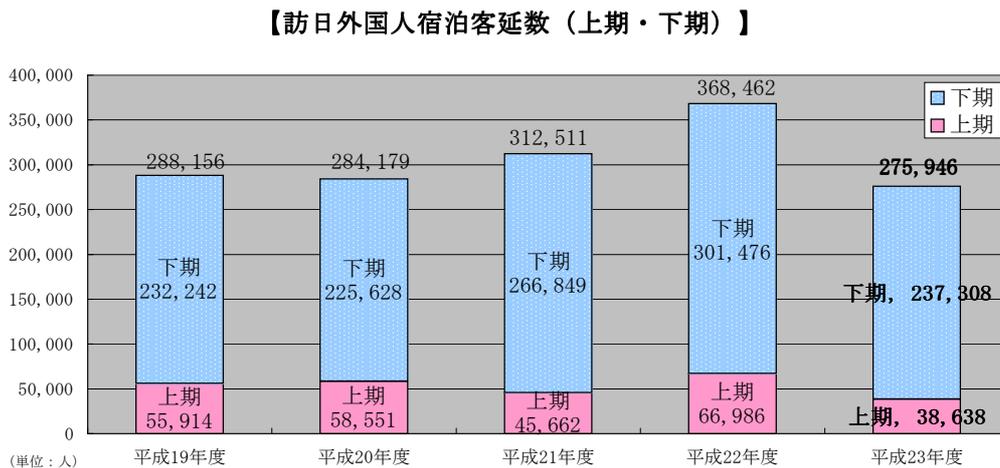
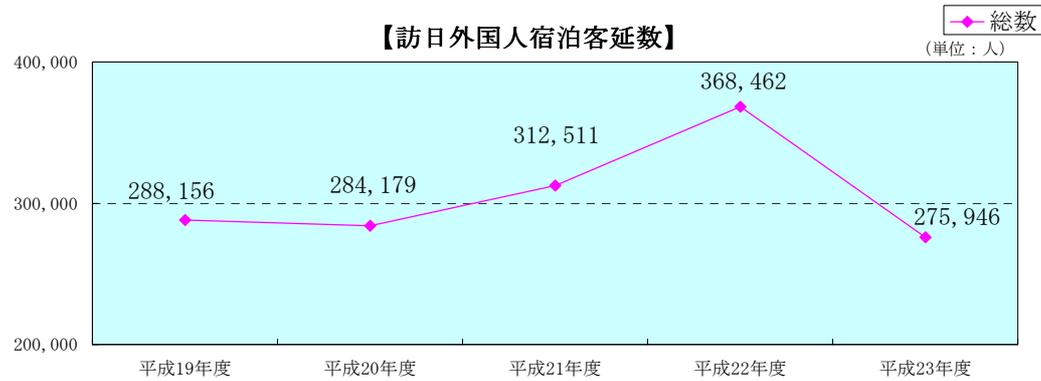
(1) 外国人宿泊客延数の状況

管内の外国人宿泊客延数は、前年度と比較し25.1%減、約93,000人減少で275,946人となった。

上期は前年同期比42.3%減、約28,000人減少で38,638人。

下期は10月、3月に前年同月比で増加するなど、回復の兆しもみられたものの、前年同期比21.3%減、約64,168人減少で237,308人であった。

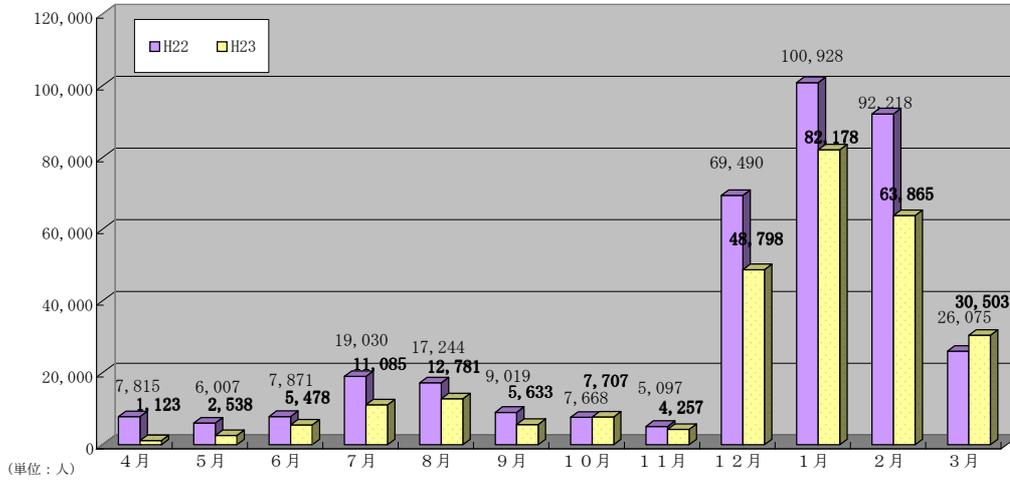
平成23年度全体として、昨年3月に発生した東日本大震災と円高などの影響を大きく受けた結果となった。



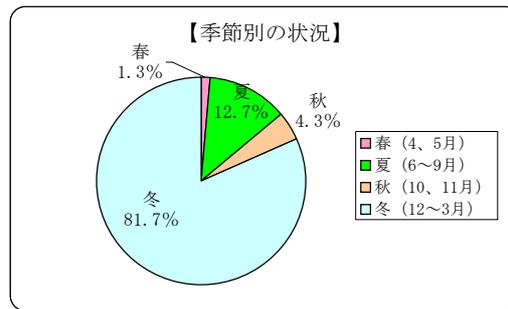
(2) 月毎の推移

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成23年度	1,123	2,538	5,478	11,085	12,781	5,633	7,707	4,257	48,798	82,178	63,865	30,503
平成22年度	7,815	6,007	7,871	19,030	17,244	9,019	7,668	5,097	69,490	100,928	92,218	26,075
対前年比	14.4%	42.3%	69.6%	58.3%	74.1%	62.5%	100.5%	83.5%	70.2%	81.4%	69.3%	117.0%



(3) 季節別外国人宿泊客延数の状況



季節別に比較したところ、春季は対前年比26.5% (△10,161人)、夏季は65.8% (△18,187人) と大幅に減少した。秋季、冬季においても減っている傾向にあり、すべての季節で減少する結果となった。

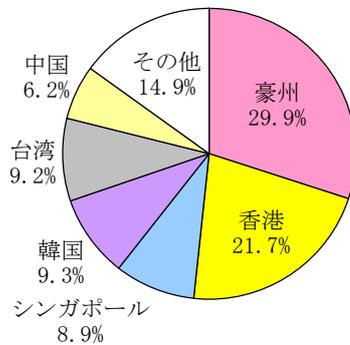
		春 (4、5月)	夏 (6～9月)	秋 (10、11月)	冬 (12～3月)
平成23年度	宿泊客延数	3,661人	34,977人	11,964人	225,344人
	構成比	1.3%	12.7%	4.3%	81.7%
平成22年度	宿泊客延数	13,822人	53,164人	12,765人	288,711人
	構成比	3.8%	14.4%	3.5%	78.4%

(4) 宿泊延数上位5市町村（1万人以上）

市町村別に比較すると、倶知安町が128,996人と最も多く、ニセコ町が54,692人とこれに続いている。
 上位5市町村で管内の外国人宿泊客延数の約99.7%を占めている。赤井川村については、中国や香港などで半数近く減少したものの、台湾で2倍以上、シンガポールにおいては10倍以上の伸びを見せて、結果的に前年度を若干上回る結果となった。
 赤井川村を除く4市町村においては前年度を下回る結果となり、特に倶知安町は31.1%減、約58,135人減少と大幅に減少した。

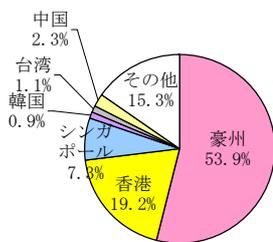
		宿泊客延数	対前年比	主要国	構成比
1位	倶知安町	128,996人	68.9%	豪州69.5千人、香港24.8千人、シンガポール9.4千人	46.7%
2位	ニセコ町	54,692人	88.7%	香港12.6千人、韓国8.1千人、豪州7.5千人	19.8%
3位	小樽市	39,176人	70.4%	香港13.6千人、中国6.6千人、韓国5.6千人	14.2%
4位	留寿都村	35,309人	75.7%	韓国10.2千人、香港5.3千人、台湾5.3千人	12.8%
5位	赤井川村	17,166人	103.7%	台湾9.1千人、香港3.5千人、シンガポール2.4千人	6.2%

国別の構成（後志全体）
訪日外国人宿泊客延数：275,946人

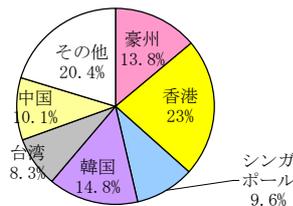


上位5市町村（倶知安町・ニセコ町・小樽市・留寿都村・赤井川村）

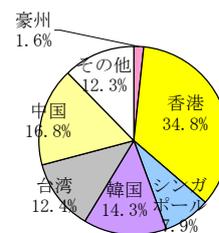
国別の構成（倶知安町）
訪日外国人宿泊客延数：128,996人



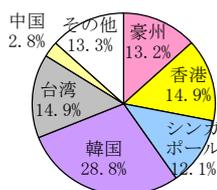
国別の構成（ニセコ町）
訪日外国人宿泊客延数：54,692人



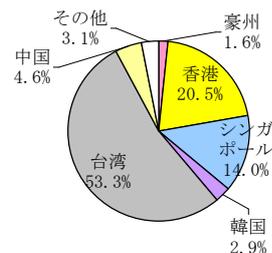
国別の構成（小樽市）
訪日外国人宿泊客延数：39,176人



国別の構成（留寿都村）
訪日外国人宿泊客延数：35,309人



国別の構成（赤井川村）
訪日外国人宿泊客延数：17,166人



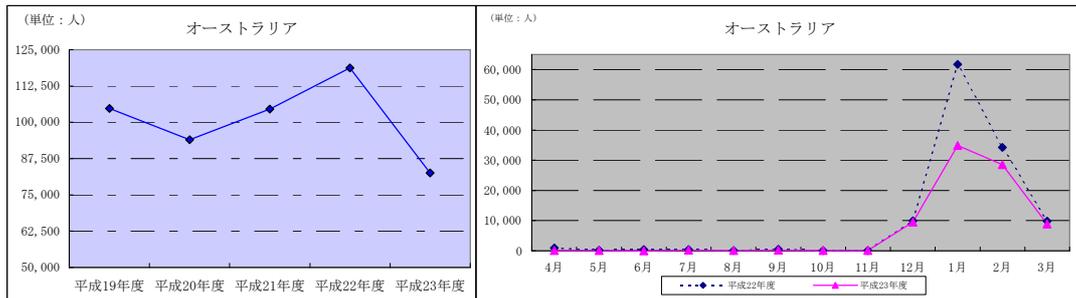
(5) 宿泊客延数上位6ヵ国（宿泊客延数過去5年間の推移、月別宿泊客延数）

国別で比較すると、韓国は対前年比2.9%（732人）増と2年連続、台湾も対前年比5.2%（1,242人）増と2年連続で増加したが、両国ともに過去のピーク時の数値まで回復していない状況。

一方で、オーストラリア（△36,093人）、香港（△25,843人）、シンガポール（△11,802人）が軒並み対前年比で30%以上減少。中国においても近年増加傾向にあったが、今年度は減少に転じるなど、平成23年3月に発生した東日本大震災や円高の影響を受けた結果となった。

		宿泊延数	対前年比	対前年度増減数	平均泊数	構成比
1位	オーストラリア	82,598人	69.6%	△ 36,093人	5.5泊	29.9%
2位	香港	59,833人	69.8%	△ 25,843人	2.0泊	21.7%
3位	韓国	25,737人	102.9%	732人	1.7泊	9.3%
4位	台湾	25,282人	105.2%	1,242人	1.4泊	9.2%
5位	シンガポール	24,464人	67.5%	△ 11,802人	1.8泊	8.9%
6位	中国	16,971人	87.7%	△ 2,387人	1.6泊	6.2%

【オーストラリア】



・オーストラリアは、対前年比69.6%(△36,093人)と減少した。

・上位5市町村では、赤井川村を除くすべての市町村で減少しており、特に倶知安町で対前年比69.7%(△30,196人)、ニセコ町で65.7%(△3,935人)と大幅に減少。しかし、倶知安町では減少はしているものの、同国の管内宿泊延数の84.1%(66,469人)を占めるとともに、平均泊数が6.8泊と長期滞在が目立っている(同国の管内全体の平均泊数は5.5泊)。

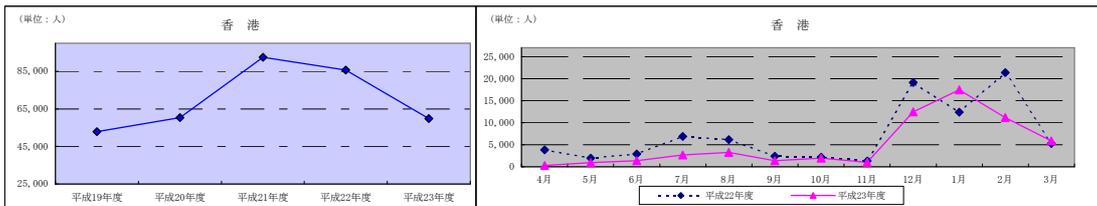
◎対前年増減数

赤井川村59人、小樽市△174人、留寿都村△1,842人、ニセコ町△3,935人、倶知安町△30,196人

◎倶知安町の平均泊数（主要6カ国）

	平均泊数	倶知安町	倶知安町を除く管内全体
オーストラリア	6.8泊	2.8泊	
香港	4.3泊	1.5泊	
シンガポール	4.6泊	1.3泊	
韓国	3.5泊	1.7泊	
台湾	3.5泊	1.3泊	
中国	4.0泊	1.4泊	

【香港】



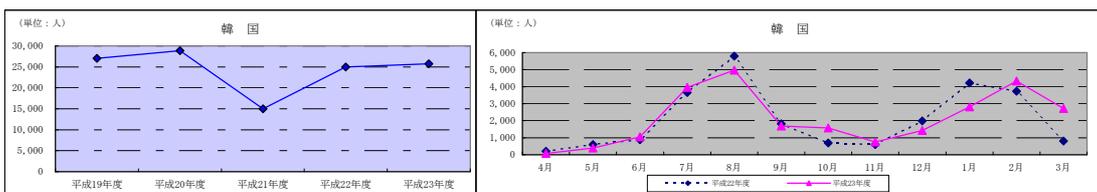
・香港は、対前年比69.8%(△25,843人)と前年度に続き2年連続の減少となった。

・上位5市町村では全ての市町村において減少。特に倶知安町で対前年比70.8%(△10,229人)、赤井川村で39.8%(△5,330人)と大幅に減少。

◎対前年増減数

ニセコ町△2,267人、留寿都村△2,795人、小樽市△5,182人、赤井川村△5,330人、倶知安町△10,229人

【韓国】



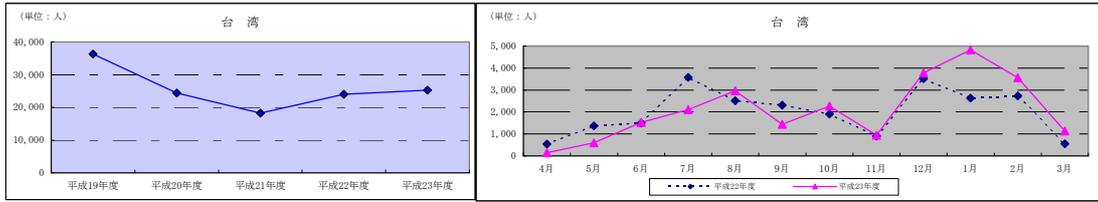
・韓国は、昨年度に続き2年連続の増加。4月5月は震災の影響を大きく受けたが、特に10月は前年同月の2倍以上、3月は3倍以上の増加となった。

・上位5市町村ではニセコ町と倶知安町において増加し、特にニセコ町は前年比199.5%(4,034人)、と大幅に増加。その他3市町村では減少となった。

◎対前年増減数

ニセコ町4,034人、倶知安町129人、赤井川村△164人、留寿都村△739人、小樽市△2,423人

【台湾】



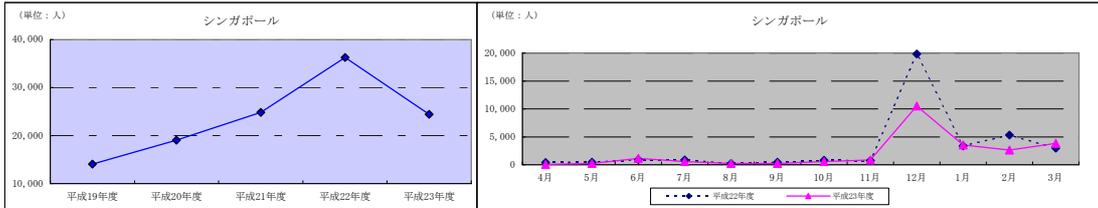
・台湾は、昨年に続き2年連続の増加、上期では比較的震災等の影響を受けた形となったが、下期では全ての月において前年同月を上回る結果となった。

・上位5市町村では、赤井川村が対前年比219.5%(4,980人)と大幅に増加するとともに、同国の管内宿泊客延数の36.2%(9,146人)を占めている。その他4市町村においては軒並み減少となった。

◎対前年増減数

赤井川村△4,980人、倶知安町△40人、ニセコ町△417人、小樽市△1,020人、留寿都村△2,234人

【シンガポール】



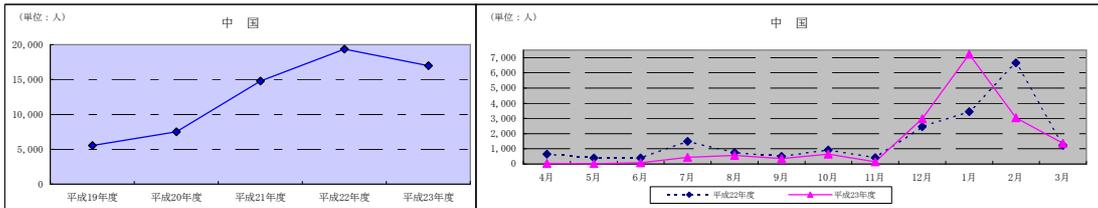
・シンガポールは、対前年比67.5%(△11,802人)と過去10年以上連続で増加傾向にあったが減少に転じた。

・上位5市町村では、赤井川村は対前年比1,128.2%(2,190人)と増加したが、それ以外の4市町村では減少しており、小樽市で対前年比43.4%(△4,046人)、倶知安町で60.1%(△6,268人)と大幅に減少。

◎対前年増減数

赤井川村2,190人、留寿都村△1,563人、ニセコ町△2,059人、小樽市△4,046人、倶知安町△6,268人

【中国】



・中国は、近年ビザの発給要件の緩和により増加傾向にあったが、震災等の影響を受け4月～11月では前年同月を下回り、平成23年度は減少に転じた。

・上位5市町村では全ての市町村で減少。特に赤井川村では対前年比72.8%(△918人)と減少した。

◎対前年増減数

ニセコ町△19人、小樽市△315人、留寿都村△371人、倶知安町△714人、赤井川村△918人